



(別添)

2020年8月27日
NITE(ナイト)
独立行政法人製品評価技術基盤機構
中国支所

News Release

おうちキャンプを楽しく安全に ～使い方・捨て方・選び方～

—中国5県版—

1. キャンプ用品の事故発生状況

NITE(ナイト)に通知された製品事故情報^{※1}では、キャンプ用品^{※2}の事故は、中国地方5県(鳥取県、島根県、岡山県、広島県及び山口県)では2015年度から2019年度までの5年間に13件^{※3}ありました。

(※1) 消費生活用製品安全法に基づき報告された重大製品事故に加え、事故情報収集制度により収集された非重大製品事故やヒヤリハット情報(被害なし)を含む。

(※2) キャンプの際に使用される機会の多い製品(カートリッジガスこんろ、ガストーチ、携帯発電機など)を対象としている。

(※3) 重複、対象外情報を除いた事故発生件数。

(1) 中国5県の年度別 事故発生件数

表1に「年度別・県別」キャンプ用品の事故発生件数を示します。

表1 「年度別・県別」キャンプ用品の事故発生件数

年度	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	合計
2015年度		1		2	2	5
2016年度					1	1
2017年度			3			3
2018年度			1	1		2
2019年度			1		1	2
合計	0	1	5	3	4	13

(2) 中国 5 県の被害状況別 事故発生件数

表 2 に「被害状況別・県別」キャンプ用品の事故発生件数を示します。

表 2 「被害状況別・県別」キャンプ用品の事故発生件数

被害状況 ^{※4}		鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	合計
人的被害	死亡			1			1
	重傷						0
	軽傷		1	1		2	4
物的被害	拡大被害			2	2	2	6
	製品破損			1	1		2
被害なし							0
合計		0	1	5	3	4	13

(※4) 人的被害と物的被害が同時に発生している場合は、人的被害の最も重篤な分類でカウントし、物的被害には重複カウントしない。製品本体のみの被害（製品破損）に留まらず、周囲の製品や建物などにも被害を及ぼすことを「拡大被害」としている。

(3) 中国 5 県の事故原因区分別 事故発生件数

表 3 に「事故原因区分別・県別」キャンプ用品の事故発生件数を示します。

表 3 「事故原因区分別・県別」キャンプ用品の事故発生件数

事故原因区分	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	合計
A：設計、製造又は表示等に問題があったもの			1	1	1	3
B：製品及び使い方に問題があったもの			1			1
C：経年劣化によるもの						0
G3：製品起因であるが、その原因が不明のもの			1			1
D：施工、修理、又は輸送等に問題があったもの						0
E：誤使用や不注意によるもの		1				1
F：その他製品に起因しないもの			1		1	2
G：原因不明のもの（G3を除く）				2	2	4
H：調査中のもの			1			1
合計	0	1	5	3	4	13

2. 事故事例の概要について

中国5県で発生したキャンプ用品の事故の主な事例を示します。

① 素材不良によりボンベに亀裂が入り、出火した事故。

2015年2月（山口県、年齢不明・女性、拡大被害）

【事故の内容】

ガストーチの点火操作を繰り返したところ、ガスボンベから出火した。

【事故の原因】

ガストーチの器具栓（亜鉛ダイカスト製）の材料不良により、粒界腐食（結晶粒界に沿って腐食が進行する現象）が生じて強度が低下していたため、ガスボンベ取り付け時に亀裂が生じ、ガスが漏れてバーナーの火が引火したものと推定される。

② カセットこんろの使用法の不注意により、発火した事故。

2015年8月（鳥取県、年齢・女性、軽傷）

【事故の内容】

公園でカセットこんろを使用中、爆発を伴う火災が発生し、1名が軽傷を負った。

【事故の原因】

カセットこんろを風防で3方向を囲み、輻射熱の大きい調理器具（2段式焼網）を使ったことにより、こんろに接続されていたガスカートリッジが過熱され爆発したものと推定される。なお、取扱説明書には、「輻射熱の多い調理器具は使用しない。石やブロック、板などで囲ったりして使用しない。」旨、記載されている。

③ ガストーチの取り付けねじの不良により、本体周辺を焼損する火災が発生したもの。

2017年6月（岡山県、被害者なし、拡大被害）

【事故の内容】

飲食店で当該製品にガスボンベを接続して使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。

【事故の原因】

当該製品のガスボンベ取り付け部の固定ネジに締め付け不良があったため、取り付け部にすき間が生じてガスが漏れ、バーナーの火が引火して火災に至ったものと推定される。

3. キャンプ用品の事故の実験映像について

キャンプ用品の事故の実験映像及び静止画をご希望の場合は、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

なお、映像をご使用の際、クレジットは「製品評価技術基盤機構+NITE のロゴ」としてください。

(本件に関するお問い合わせ先)

〒730-0012 広島市中区上八丁堀 6-30 広島合同庁舎 3号館
独立行政法人製品評価技術基盤機構 中国支所
担当者：東瀬、折田
電話：082-211-0411

以上